

# 潮かぜ

まちづくりニュース 第 23 号

平成19年12月 浜町・芦崎・新川地区密集住宅市街地整備促進事業推進協議会発行  
事務局 (村山泰夫・秦 富子・長岡治次) 534-2863  
大分市都市計画部まちなみ整備課編集 537-5637

## 路線別懇談会の結果報告と平成19年度後半のスケジュールです！

### ●路線別懇談会について

9月26日（水）、27日（木）の2日間にわたり、円滑な事業推進のため、路線別懇談会を開催しました。

対象は、都市計画道路春日浦豊河原線（浜町交差点から恵美須神社まで）、防災道路路線Aの沿道地権者で、来年度以降用地買収を予定する方です。

懇談会では、大分市より、今後5年間程度で、上記2路線を含む浜町北地区の道路用地買収及び整備を進めていく予定であることの説明があり、地権者の方のご理解をいただきました。



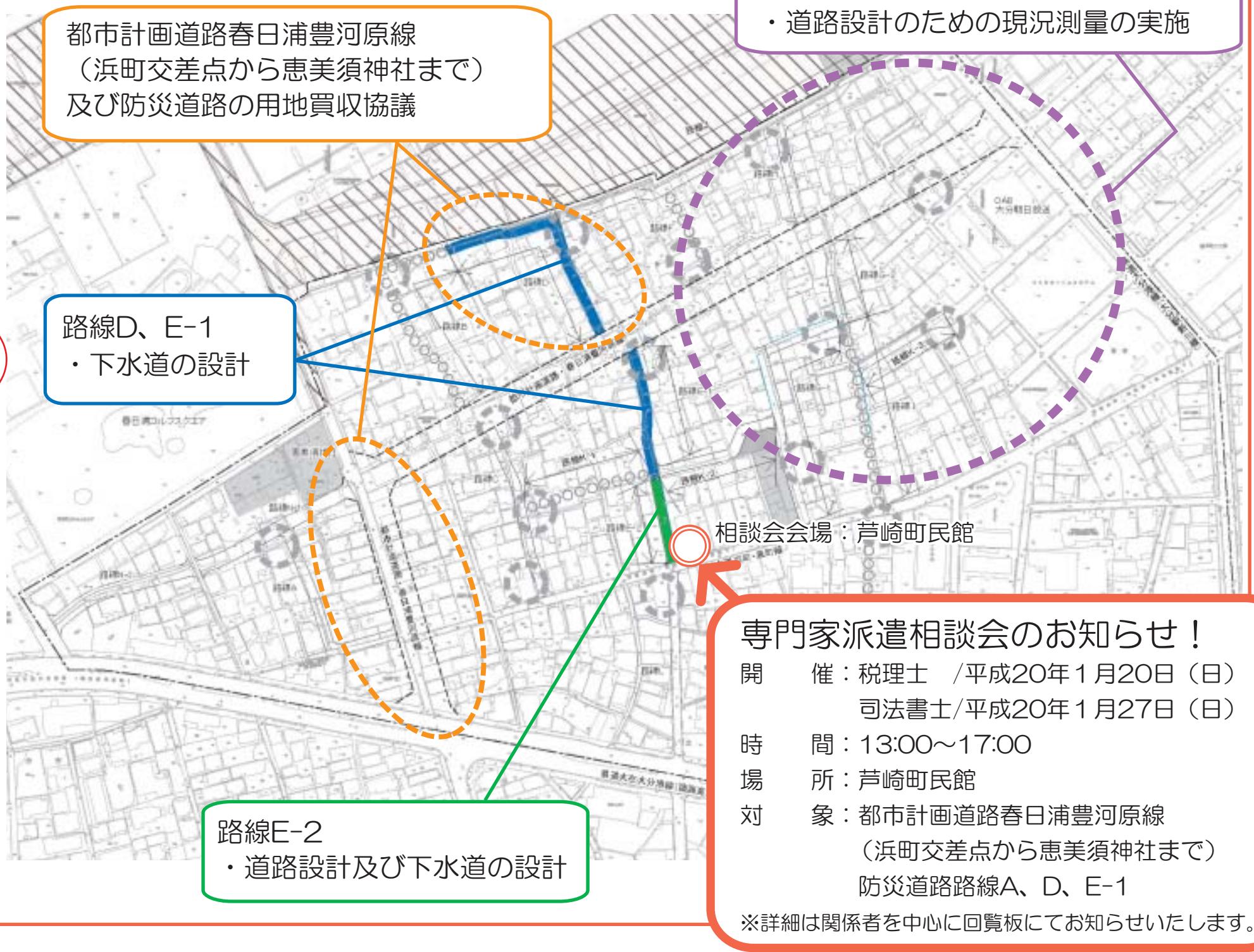
関係地権者の皆様、  
ご協力ありがとうございました。

※路線別懇談会の風景

### ●今後の予定について

- ・路線E-2の道路設計を行います。それに先立ち、官民境界の立会いを10月に実施しました。
- ・路線D、E-1、E-2の道路整備に併せた下水道設計を行います。
- ・今後、路線G、J、K-3等の設計に利用するため、芦崎、新川西地区の現況測量を実施します。
- ・都市計画道路春日浦豊河原線（浜町交差点から恵美須神社まで）、防災道路路線A、D、E-1の事業関係者を対象に、専門家の派遣相談会を実施します。確定申告等に関わる税理士、相続に関わる司法書士の方等を予定しています。

図 今後の予定



# 推進協議会でのこれからのかまづくりに関わる意見交換の結果をお知らせします！

## ●はじめに

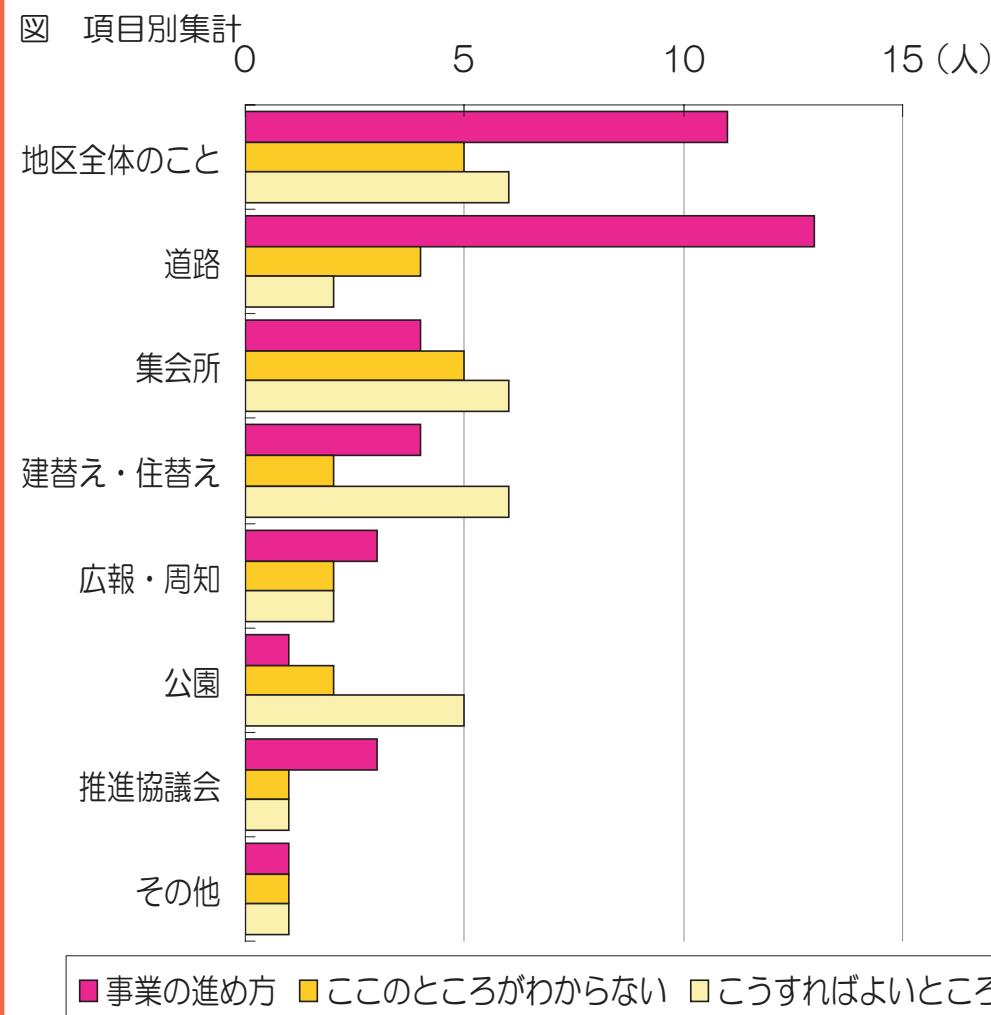
推進協議会では、今後の円滑なまちづくりの推進のため、①事業の進め方、②このところがわからない、③こうすればよいところの3項目について、大分市とアンケート形式による意見交換を行いました。

アンケートで出された推進協議会委員からの意見と、それに対する大分市の回答の概要を右に紹介します。

## ●アンケートの概要

アンケートは、協議会委員31名を対象に実施しました。  
(回答28名、回答率9割以上)

3つの項目をまとめると、地区全体のこと、道路、集会所、建替え・住替え、広報・周知等に対する意見が多く出されました。



### (地区全体について)

意見：計画年数はどの程度なのか。  
回答：平成17年度から概ね10年と考えています。  
意見：優先路線の見直しも必要ではないか。  
回答：スケジュールの組み立てを考える中で、段階的に判断していきます。  
意見：生垣等の緑化の促進、通路の確保等、地区計画等のまちづくりのルールに定めては。  
回答：建物の建替え等のルールづくりについては、地元の皆さんの総意があれば、勉強会の開催等を検討していきます。

### (道路について)

意見：道路は、直線にこだわらなくて良いのではないか。  
回答：道路構造上、交通、防災面で支障がなければ、柔軟に対応して設計していきたいと考えます。  
意見：路線E-1など、用地買収が済んだ路線は、早急に整備して欲しい。  
回答：防災道路は、路線全体の買収が済んでから整備にとりかかります。都市計画道路は、一定の距離で固まって用地買収ができ、整備の効果が現れる時点で、工事の着手にとりかかります。

### (集会所について)

意見：集会所の規模について教えて欲しい。  
回答：計画段階では決まっていません。計画づくりについては、地元の皆さんのが主体性を持って、地元の意見を集約し検討する組織を立ち上げながら、検討する必要があると考えます。  
意見：集会所の検討は、協議会の場だけでは難しい。  
回答：自治会の集まり等、いろいろな機会や場を利用して、「集会所の必要性」等について、話し合いをしていただきたいと思います。また、関係機関にも地元から積極的に訴えかけていただきたいと思います。

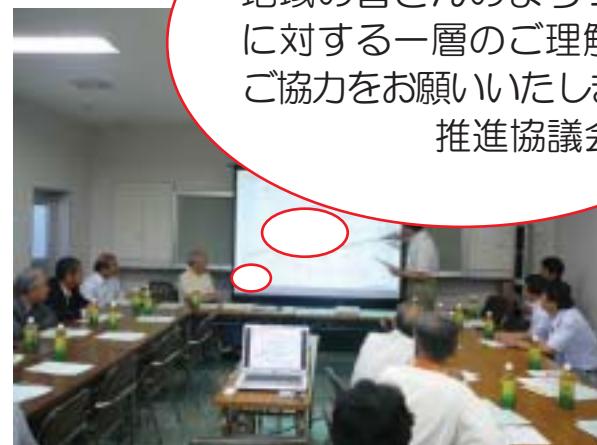
### (建替え・住替えについて)

意見：集合住宅を行政がつくってほしい。  
回答：計画段階から、行政は、集合住宅は建てないと、説明させていただいている。地区内のアパート等を経営されている方の建替えに併せて、そのような住宅の供給の誘導と促進を、市からも働きかけていきたいと考えます。  
意見：建替え相談の窓口を開設して欲しい。  
回答：要望が大きくなれば、時期等を定めることはできませんが、相談所の開設も検討していきたいと考えます。

### (広報・周知について)

意見：説明会の開催やニュースを増やし、地元の事業に対する周知を進めて欲しい。  
回答：懇談会等など、市が主催する説明会等だけでなく、自治会等の集まりの場で、事業の話題を持ち出していただくことも考えて下さい。また、推進協議会やNPO法人が、独自に懇談会等を開催するなど、地元の方にむけた情報提供の方法を検討する必要があると考えます。

円滑な事業推進のために、地域の皆さんのまちづくりに対する一層のご理解と、ご協力をお願いいたします。  
推進協議会より



※推進協議会の風景